No. 3 2020/8/31

八ヶ岳歩こう会 会報

■事務局からのお知らせ

◎今号は「こまめに」がキーワード

山梨県の夏の終わりを告げる「吉田の火祭り」も中止となって、残暑も厳しく、コロナも活発で、季節は秋へと遷って行くのか行かないのか、よく分からない毎日を過ごしている事務局です(^^;) 日中は相変わらず盛夏のような日照り続きで、農作物はいったいどうなってしまうのでしょうか。富士山麓では「御山洗い」と言って、富士山の閉山日頃には富士山を洗い清める雨が降る、と言い伝えられてきましたが、富士登山が禁止された今年はその雨も降らなかったようです。皆様体調にお変わりはありませんか。家にいても「こまめに」水分は補給してくださいね。家庭内での「熱中症」が案外多いのだそうです(ビールは水分ではありません-自戒)。

さて、9月は防災月間でもあります。何かあったときの「家族間の決まり事」をもう一度確認しておかねばなりませんが、コロナ禍のせいで子供や孫達にも会えていないという方々が多いと思います。電話でもメールでもぜひ「こまめに」連絡をとってみてください。最近はパソコンでもスマホでも簡単に家族と会うことができます。たとえ画面上でも「顔を合わせる」ことでお互いに全ての不安から解消されます(やり方が分からない方は市川さんに相談して下さい)。

8/26 に「清里納涼ウオーク」が開催されましたが、久しぶりにお互いの顔を見ながらのウオークは楽しかったですね。皆さんもお互いの笑顔を見て元気が出たことと思います。やっぱり私達の元気の源は「皆と歩くこと」だと思い知らされました。秋の例会も少しずつ増えてきましたので、「こまめな」おでかけをして下さい。貴方のご参加が皆さんを笑顔にします♪

◎退会員:中村忠吉さん(甲斐市)

【2020年9月の行事詳細】

■9月2日(水) 納涼ウォークその2·高原の町小淵沢を歩く

先の見えないコロナ渦と長い梅雨で中々歩けない日が続いています、9月から例会を始める前のセミ例会を八ヶ岳南麓での納涼ウォークとして2件計画しました。

お盆も過ぎると八ヶ岳高原には朝晩涼しさも感じる様なり初秋の爽やかな風を感じて歩きたいと思います。

状況にもよりますが、三密を防ぐためそれぞれ 20 名から 25 名位を予定しています、どちらか都合の良い方にご参加下さい。

担当:進藤まで申し込みをお願いします。MLでも大丈夫です。

マスク着用で体調を整えてご参加下さい。

(※定員に達しましたので申し込みはしめきりました。)

コース 小淵沢駅 → 北の天神社 → 小海線大カーブ → 赤松林 → 勘左衛門湧水 → 八ヶ岳アウトレット(昼食、トイレ) → 道の駅小淵沢(トイレ) → 蔵通り → 小淵沢駅

※昼食はアウトレットのサンクゼールを予定していましたが閉店の為テラス席のあるお店利用かお弁当持参でお願いします

- 距 離 約 10km
- ・集 合 小淵沢駅 9:10 下り 塩山 7:49 甲府 8:15 小淵沢 9:02
- ·解 散 小淵沢駅 14:30頃
- 参加費 会員300円 一般500円(ただし県内在住の方)
- ・持ち物 雨具 飲み物 お弁当(テラス席でのランチも 0.K. です) ダイアリー マスク
- ・担当者 進藤律子(090-8948-2017) サブ 市川富美子(0551-37-6440)
- ■9月9日(水) 月例会 長坂農村環境改善センター 10:00
- ■9月11日(金) ぶらり中山道・本山宿から奈良井宿 ※バスウォークです。お申し込みが必要です。

バス会社に確認しましたところ、バス内の換気、消毒等は国交省の指示通りにやっているのでご安心下さい、ということでした。それでも「密が心配で今回は不参加」という方もいらっしゃるのは仕方の無いことです。各自のご判断でお願い致します。大型バスで予約をしておりますが、様々な事情で一定以上のご参加がなかった場合は、大型から中型へ、中型から電車利用へ、と変更していきますので、あらかじめご了承下さい。「電車に変更」の場合のみ、皆様には HP 又は電話でお知らせ致します。





・歩くコース

JR 中央西線日出塩駅 10:00⇒中山道⇒「是より南木曽路」の碑⇒桜茶屋本陣跡⇒贄川宿 (WC)⇒贄川のトチ⇒純手打そば「ながせ」(昼食)⇒芭蕉句碑(送られつ をくりつ 果ては木曽の秋)⇒旧平沢村集落(重要伝統的重要建造物群保存地区)の漆器店が軒を連ねる街並み見学⇒奈良井宿(今回は奈良井宿の街並みは歩きません。次回のお楽しみ)⇒道のえき奈良井からバス乗車⇒各地へ(穴山駅 19 時頃着予定)

昼食について

今回も美味しい蕎麦やを発見してしまいました。「山菜天ざる¥1.100」を予約しました。 川魚料理が名物の蕎麦屋ですので、岩魚てんぷら定食、さしみ定食等ありますが、家族 3名で営んでおりますので、原則として「山菜天ざる」でお願いします。蕎麦アレルギ 一の方は当日の別注文でも OK です。

※お弁当のおかずや個包装をしていない菓子等のやりとりはご遠慮下さい。

・バスコース

穴山駅 (7:50) ⇒小淵沢平田家住宅 (8:20) ⇒小淵沢駅 (8:30) ⇒中央自動車道⇒塩尻下車⇒ 1回休憩 (WC)⇒JR 中央西線日出塩駅 (10 時着) (復路 同コース 穴山着予定 19 時頃)

※申込時に乗車希望地(穴山駅・平田家P・小淵沢駅)を明記して下さい。

- 距 離 約13km
- ・自家用車で参加の方の集合 JR 中央線日出塩駅 10:00(駐車場 3 台あり)帰路は JR 奈良井駅 16:56 発⇒JR 日出塩 17:12 着があります
- ・参加費 会員 300円 一般 500円 (山菜天ざる 1.100)
- ・バス代金 会員 3.500 円 一般 4.000
- ・持ち物 軽食 飲み物 ウオーキングダイアリー 保険証 雨具受付まではマスクをお願いいたします(ウオーキング中は不要です)
- ・電車に変更の場合は下記の電車となります。
 - 行き) 甲府発 6:46⇒日出塩着 8:25

帰り) 奈良井発 15:57⇒甲府着 17:35

- 担当者 多賀純夫(090-8857-2864) 進藤律子(090-8948-2017)
- ・申込み 「山菜天ざる要不要」と「バス乗車地」と「携帯番号」をお知らせ下さい。メールでも FAX でも構いません

メール taga-ya@pairhat.jp (多賀) FAX 0551-32-6877 (多賀)

■9月16日(水) 古道·青梅街道巡りウォーク(2)

第2回は、秩父街道(R-140号)に別れて、旧春日居町別田三差路を右に折れて人通りの少ない青梅街道に入ります。道端には、道祖神に祠が静かに佇んでいます。由緒ある神社仏閣を多く見ることができます。現在も旧街道の面影を色濃く残しています。この辺りは、東郡(ひがしごうり)と呼ばれて果樹地帯が広がっています。季節になると、[桃源郷] となり桃の花が一斉に咲き誇ります。

又、足元を見れば菜の花が一面に咲いて桃の花と菜の花とのコントラストが素晴らしい風景を眺めることになります。遠く前方には、頂きに雪を残している優しい姿の大菩薩嶺が見えてきます。アップダウンが少なく、歩き易いコースになっています。楽しいウォーキングになると思います。

尚、2019年10月30日(水)、朝日新聞・[歴 史の道百選]に山梨県より青梅街道が選ばれ



ました。選ばれた記念にあわせて、青梅街道をより頑張って楽しいウォーキングにして行き

たいと思います。

- ・コース JR春日居町駅(トイレ) → 別田の三差路 → 根津記念館 → 万力公園(昼食・トイレ) → 根津橋 → 山梨市駅 → 八日市場跡 → 東山梨駅(トイレ)
- 距 離 約 10km
- •集 合 JR春日居町駅 足湯公園広場 10:10

下り 大月駅 9:09→塩山駅 9:38→山梨市駅 9:44→春日居町駅 9:47

上り 小淵沢駅 8:58→長坂駅 9:05→日野春駅 9:11→穴山駅 9:15→韮崎駅 9:23→ 甲府駅 9:37 着 乗り換え 甲府駅 9:51→春日居町駅 10:01

•解 散 JR東山梨駅 15:00頃

上り 東山梨駅 15:09→大月駅 15:41

下り 東山梨駅 15:26→小淵沢駅 16:22

- · 参加費 会員 300 円 一般 500 円
- ・持ち物 弁当・飲み物・雨具・ウォーキングダイアリー(会員のみ)・保険証・その他
- 担当者 田中哲夫(090-4927-5044) 伊藤清(090-5331-3173)

【参考資料】

・別田の3界万霊塔(道標) 秩父街道との分岐点にあり。高さ81cm。界の字半分から上が欠損。

正面 界萬霊等 右はきはら道 左やはたみち

右 施主岩下伊藤文右門

・保泉寺 寺前の石造物群

道標 年号がない、江戸時代のものと思われます。青梅街道と秩父街道の分岐点にあったことになるが、旧の所在地は不明です。

右はきハら 観世音 かハうら 左やはた にしふ

- ・別田の道祖神 石積みの上に双体像及び丸石を置く。別田村の豪農 加賀美氏が奉納したも の。(天保七申年正月吉日 加賀美氏)
- ・地蔵院 (十一面観音菩薩)曹洞宗広厳院末 開基は茂手木七郎兵衛信定、本尊は京より持参 した地蔵菩薩(現本尊)を胎内に蔵した不動明王で、永正十三年には、武田信虎が岩下越前守 に命じて駿州伊勢退散の祈祷を行ったという。
- ・一行寺 (カヤの木)浄土宗知恩院末。当寺は他阿真教により一蓮寺と同時に創立されました。
- ・念仏寺(小川正子のお墓) 浄土真宗(東本願寺派)甲州に配流された良純法親王に良藥を献じたという。
- ・桑戸の道祖神(1) 径三十センチの丸石を祀る。台座銘(道祖神 宝暦十一年巳正月)
- ・桑戸の道祖神(2)丸石を祀る。台座銘(猿田彦命 明治三十有四年一月再設還座)
- ・小川正子の生家 小島の春の作者。ハンセン病患者さんに生涯介護を尽くした人です。
- ・万力公園 万葉集にちなんだ(万葉の森)が広がる自然豊かな公園です。
- ・根津記念会館 (鉄道王)と称された根津嘉一郎の実家を復元・整備された大切な建物です。
- ・聖徳寺 臨済宗塩山向嶽寺末。武田信縄の牌子を祀る。境内に信縄の墓と伝える五輪塔があります。武田家17代信虎の父にあたる。
- ・根津橋 根津嘉一郎からの十五万円の私財寄付により、幅3.6m 全長90mの根津大橋は大正十二年四月に完成。この橋の架け橋により、当時の東山梨郡加納岩村と同郡万力村が結ばれ、日下部駅(現・山梨市駅)の利用を始め、地域の人々にとっては橋の開通により安全面を含め非常に便利になったと言われています。根津橋は平成四年に新しい橋に架け替えられ、

初代根津橋の花崗岩で造られた高さ 1.5mの親柱 4 基は、根津記念会館と根津橋の袂付近に それぞれが保存されています。

- ・法蔵寺 浄土宗京都知恩院末。山号大乗山、安田義定より寺城の寄進を得て一宇を建立。延命地蔵を本尊としたと言う。
- ・小原東のザクロ 県指定天然記念物 幹1.25メートル 樹高7.35メートル。
- ・西願寺 浄土真宗。六地蔵幢、境内にあり、市指定文化財(永禄二天己末六月日 本願徳月文 公書記 為懺法供養僧十五人)・八日市場跡 戦国時代から江戸時代にかけて市場が開かれていたという。貴重な文化財です。
- ■9月23日(水) 江戸巡礼古道ウォーク ~秩父三十四ヶ所札所めぐり~ 第1回 江戸巡礼古道を使い秩父34札所を巡るウオークの第一回目です。新型コロナウィルスに対 する考え方はぶらり中山道と同様です。札所1番の四萬部寺を出発し、札所8番の西善寺あ たりをゴールの目標にしますが、帰りの時間を優先し4時から4時半頃秩父を出発します。 1番から2番の真福寺まで距離2.3Km、標高差170mの上り、3番の常泉寺までが距離3 Kmのちょっと急な下りの山道でこの回の唯一の難所です。あとは街中歩きですが、こんなと ころが江戸巡礼古道?と思うような人家の庭先を通ったり、狭い路地があったり、結構楽し めます。
- ・コース 四萬部寺 → 真福寺 → 常泉寺 → 金昌寺 → 五歌堂 → ト雲寺 → 法長寺 → 西善寺
 トイレは各札所とコース上にいくつかあります。
- 距離約12km
- ・集 合 平田家住宅前駐車場 7:00 甲府駅北口 7:50 道の駅花かげの郷まきおか 8:30
- ・解 散 道の駅花かげの郷まきおか 18:20 頃 甲府駅北口 19:00 頃 平田家住宅前 20:00 頃
- 参加費 会員 500 円 一般 1,000 円 バス代 4,000 円程度 (バス代は参加者数等により増減の可能性があります)
- 持ち物 弁当、飲み物、雨具、ウォーキングダイアリー(会員のみ)、保険証等
- 担当者 大嶋俊壽
- その他 バスウォークで事前申し込みが必要です。
 申し込み メール taga-ya@pairhat.jp(多賀)/FAX 0551-32-6877(多賀)
 最小遂行人数:20名(参加者が最小遂行人数に達しない場合は残念ながら中止とします)

■9月30日(水) 勝頼エレジーの道・第1回

天正10年(1582年)3月3日卯の刻(午前6時頃)、武田勝頼は前年12月に引っ越したばかりの新府城に自ら火をかけ小山田信茂の待つ岩殿城に向けて出発しました、これが武田家滅亡への道のスタートでした。

勝頼一行はどんな道を歩いたのだろう、滅亡への道を歩くことになったのは何故だろう、そしてその結末は、なんてこと考えながら勝頼一行が歩いたと思われる道を辿ってみようと思います。

・コース:新府城跡(トイレ)→光明寺→踊躍原(おどりはら)→福昌院→権現沢→涙の森→勝の家(昼食、トイレ)→回看塚(みかえりづか)→金剛寺→妙善寺→塩崎駅(トイレ)

• 距 離:約14Km

•集 合:新府城跡駐車場 9時30分

・解 散: 塩崎駅 15 時ころ

·参加費:会員 300 円 一般 500 円

持ち物:雨具、飲み物、ダイアリー(会員のみ)、マスク、保険証など

担当者:大嶋俊壽(080-2044-4766)田中憲一

・その他:トイレのある適当な昼食場所が見つかりませんでした、そこで「勝の家」さんで昼 食を摂ることにしました。

3密を防ぐと云う意味からも参加者を 20?25 名に制限し事前予約制とします。以下のメニューから昼食を選んだうえ担当大嶋までまたは ML にて申し込んでください。(申し込みが正しく反映されているかどうか HP で確認して下さい) たくさんある「勝の屋」さんのメニューの中から代表的と思われるものをピックアップしてあります、これ以外のものをご希望の場合は、ご自分で調べてください、「勝の家」さんでの昼食を希望されないと云うのも OK です、その旨含め申し込んでください。

昼食代は受付時に参加費と一緒に徴収します、お釣りの無いようご協力をおねがい します。

当日体調不良や発熱のある方は参加を見合わせて下さい、その場合は9時30分までに大嶋までご連絡ください。

集合、スタートまではマスクを着用して下さい、歩行中はマスクは不要ですが、向かい合っての会話や大声を出すことは控えて下さい。

「勝の家」さんのおすすめメニュー(消費税込みです)

ざるそば770 円鶏煮カツ丼990 円親子丼990 円富士桜ポーク生姜焼き1100 円マグロ丼1210 円鶏さらさら丼1650 円

【2020年10月の行事詳細】

■10月7日(水) 月例会 長坂農村環境改善センター 10:00

■10月9日(金) 学芸員と歩く三十三番土偶札所巡りシリーズ 北杜市考古館編





1万年以上続いた縄文時代の日本列島の中で、ここ八ヶ岳を中心とした「中部高地の縄文世界」が特に優れた土器や土偶等の発展が見られた地域である、ということは既にご存じかと思います。昨年このエリアがその名も「星降る中部高地の縄文世界」という名前の「日本遺産」に指定されたことはご存じでしょうか。合わせて「三十三番土偶札所巡り」という楽しい札所巡りも始りました。「土偶御朱印」というのもあるそうです。詳しくはお近くの資料館や考古館でお訪ね下さい。https://jomon.co/

さっそくその中から身近な場所を選んで「土偶御朱印」をもらうウオークを企画してみました。距離は短いのでフットパス感覚でご参加下さい。学芸員の解説付です。

・コース 北杜市考古館 → ビオトープ → 金生遺跡 → 谷戸城址 → 北杜市大泉考古間 ※昼食前に解散します。谷戸城址でお弁当でも食べてお帰り下さい。

• 距 離:約5km

・集 合: 北杜市考古館 9:00

住所 山梨県北杜市大泉町谷戸 2414

•解 散: 北杜市考古館 12:00

- 参加費: 会員 300 円 一般 500 円

持ち物:雨具 飲み物 ダイアリー マスク

- 担当者:多賀純夫:090-8857-2864 / サブ 募集中

■10月11日(日)※第13回 狩野川&千本松原・富士山眺望ウォーク(雨天決行)

・主 催: 東静歩こう会

・集 合:修善寺駅北口広場(JR 東海道線三島駅乗り換え伊豆箱根鉄道修善寺駅下車)

・受付:8時30分から9時

・コース:17キロ 30キロ

• 参加費:500円

・申し込み/問い合わせ先:東静歩こう会事務局・稲村様 TEL090-7852-7478

■10月14日(水) 古道・青梅街道巡りウォーク(3) 第3回は、甲府市の酒折宮をスタートしてシリーズ の最終地である大菩薩嶺まで、ようやくにして中間 地点に入ります。シリーズのシンボルである大菩薩 嶺の稜線が、はっきりと見えてきます。

辺り一面は、葉がめっきり色づいたブドウ棚と桃畑の脇を通り過ぎていきます。途中より、あまり聞きなれない南線と北線の二つのルートに別れます。私達は、向嶽寺通りの北線ルート別名、はなかげ通りルートに入ります。左手には、優しい姿の塩ノ山を見ながら塩山温泉郷を通ります。

昭和の時代の面影を色濃く残した風情に、タイムスリップしたようで懐かしくなります。楽しいウォーキングが期待できると思います。

・コース:東山梨駅(トイレ) → 清白寺・連方屋敷 →



安田氏五輪塔 → 誉田別神社 → 向嶽寺(食事・トイレ) → 千野六地蔵幢 →甘草 屋敷 → 塩山駅(トイレ)

• 距 離:約11km

集 合:東山梨駅前(上りホーム入口前・広場) 10:20

上り 小淵沢駅 8:58→穴山駅 9:15→甲府駅着 9:37/甲府駅発 9:51→

東山梨駅 10:07

下り 大月駅 9:23→東山梨駅 9:54

・解 散:塩山駅 15:30 予定です。

·参加費:会員 300 円 一般 500 円

・持ち物:弁当・飲み物・雨具・ウォーキングダイアリー(会員のみ)・保険証・その他

担当者:田中哲夫(090-4927-5044) 伊藤清(090-5331-3173)

その他

安田氏五輪塔附宝篋印塔(ほうきょういんとう)一基 県指定文化財、雲光寺の南に接する廃 寿仏庵跡に寂しく佇んでいます。

- (イ) 五輪塔は三基あり、中央には安田義定塔、西には子息義資塔、東は子息義季塔と言われています。隅にある一基の宝篋印塔は、甲斐守護・武田信成が安田一族供養のため建立したと言われています。 基礎裏面に(貞二葵卯・ボウ十一月造立 武田氏)の刻銘があります。
- (ロ)建久四年(1193年)に義定の子・義資が院の女房に艶書を送った罪で斬られ、義定も所領を没収されています。同時に遠江国(とおとうみ・静岡県大井川以西)守護職も解職。翌建久五年(1194年)、義定は謀反の疑い(永福事件)で梟首された。享年61才、地元では、義定公として尊ばれています。
- (ハ)鎌倉幕府の基盤が整えられていく過程で安田義定、武田信義、そして秋山光朝らが殺害されるなど失脚していく。甲斐源氏は、頼朝にその力を警戒する存在でありました。一方、加賀美遠光、小笠原長清の父子や石和(武田)信光は頼朝に信頼され、幕府の中枢を占めるようになります。 夏草や兵(つわもの)どもが夢の跡。(おくのほそ道、松尾芭蕉・頼朝に攻め滅ぼされた、奥州藤原氏の古の栄華を詠んだ寂しいの句が胸にしみます。安田氏に重なります。)
- ■10月16日(金) 学芸員と歩く三十三番土偶札所巡りシリーズ 井戸尻考古館編





1万年以上続いた縄文時代の日本列島の中で、ここ八ヶ岳を中心とした「中部高地の縄文世界」が特に優れた土器や土偶等の発展が見られた地域である、ということは既にご存じかと

思います。昨年このエリアがその名も「星降る中部高地の縄文世界」という名前の「日本遺産」に指定されたことはご存じでしょうか。合わせて「三十三番土偶札所巡り」という楽しい札所巡りも始りました。「土偶御朱印」というのもあるそうです。詳しくはお近くの資料館や考古館でお訪ね下さい。https://jomon.co/

さっそくその中から身近な場所を選んで「土偶御朱印」をもらうウオークを企画してみました。距離は短いのでフットパス感覚でご参加下さい。学芸員の解説付です。

- ・コース 井戸尻考古館 → 藤内遺跡 → 居平遺跡 → 池生神社 → 井戸尻考古館 ※コース順は現在考え中です。昼食前に解散します。史跡公園でお弁当でも食べてお帰り下さい。
- 距 離:約7km

集 合: 井戸尻考古館 9:00

住所 長野県諏訪郡富士見町境 7053

解 散:井戸尻考古館 12:30

- 参加費:会員300円 一般500円

持ち物:雨具 飲み物 ダイアリー マスク

- 担当者: 多賀純夫: 090-8857-2864 / サブ 募集中

■10月28日(水) 江戸巡礼古道ウォーク 第2回

【2020年11月の行事詳細】

- ■11月4日(水) 月例会 長坂農村環境改善センター 10:00
- ■11月6日(金) ぶらり中山道・奈良井宿から宮ノ越へ
- ■11月11日(水) 棒道ウォーク
- ■11月18日(水) 古道・青梅街道巡りウォーク(4)

【月例会】

・月例会は毎月一度の話し合いの場です。どなたも歓迎ですのでご参加下さい。

【例会参加者へ】

- ・特に表記のない例会は、雨天決行です。
- ・特別の場合を除いて事前申し込み不要です。
- 例会は、どなたも参加できます。
- ・(下見)とある例会も本番同様進行します。ご遠慮なく参加お願いいたします。
- 会員は会員証とウォーキング手帳を御持参下さい。(貰っていない方は事務局へ)
- ・タイトルの前に※があるのは当会主催ではありません。 他会主催の場合の詳細はそれぞれの主催者にお問合わせ下さい
- ・例会についての質問は、担当者名が掲載されていればそこへ。それ以外は事務局へ。 ハヶ岳歩こう会事務局 / 多賀純夫 電話 0551-32-5888 FAX 0551-32-6877